



2019年2月27日

各 位

会 社 名 プロパティデータバンク株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 板谷 敏正  
 (コード番号: 4389 東証マザーズ)  
 問 合 せ 先 取締役 管理部門管掌 大田 武  
 (TEL. 03-5777-3468)

### 2019年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年2月27日開催の取締役会において、2018年6月27日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期業績予想及び2019年1月30日に公表いたしました配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 通期業績予想の修正について

##### (1) 当期の通期業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,516	百万円 245	百万円 246	百万円 162	円 銭 86.61
今回修正予想(B)	1,614	295	286	195	103.90
増減額(B-A)	98	49	40	32	—
増減率(%)	6.5	20.4	16.6	20.1	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	1,239	236	235	145	97.37

(注) 1. 前回発表予想及び今回発表予想の1株当たり当期純利益につきましては、2018年6月26日払込期日の公募増資による普通株式210,000株の増加、2018年7月24日払込期日の第三者割当増資による普通株式56,700株の増加等を考慮しております。

2. 2018年4月18日付で1株につき700株の株式分割を行っております。前期実績の1株当たり当期純利益につきましては、前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

##### (2) 修正の理由

コンサルティング業務やカスタマイズ開発等による収入を中心とするソリューションサービスの需要増加に伴い、売上高が好調に推移いたしました。

また、サービスの利用料による収入を中心とするクラウドサービスにおいても、既存顧客の利用拡大による売上高の増加に加え、ソリューションサービスで獲得した新規顧客の利用開始により売上高が伸張し、前回の業績予想を上回る見通しとなりました。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。経営基盤の強化及び積極的な事業展開のための内部留保を確保しつつ、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、株主の皆様に対する利益還元を検討することを配当の基本方針としております。

この基本方針及び今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を前回より5円増配し25円00銭に修正することといたしました。

### (2) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2019年1月30日)		20円00銭	20円00銭
今 回 修 正 予 想		25円00銭	25円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2018年3月期)	—	0円00銭	0円00銭

- (注) 1. 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。
2. 同日発表の「株式分割及び定款の一部変更に関するお知らせ」にてお知らせいたしました株式分割は、2019年4月1日(月)を効力発生日としておりますので、2019年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。

以 上